

町内の橋梁管理はどうなっているか

本年度から概略点検を実施



神崎 文男 議員

近年、国内外で橋の崩落ニュースが報じられているが、町内の橋の設置状況と本年度の点検状況はどのようなになっているか。

22橋の概略点検を実施

町長

町が管理する橋梁は、74橋で町道にかかるものが58橋、農道にかかるものが14橋、林道にかかるものが2橋あります。本年度の点検状況は、町道にかかる22橋を概略点検した。



老朽化した橋梁

点検の基準は

神崎議員

本町において、どのような基準で点検を行っているか。

マニュアルに沿って行っている

町長

鹿児島県橋梁定期点検

マニュアルに基づき、点検評価、記録は主要部材単位で行っている。

点検に専門家の必要は

神崎議員

点検に当たって専門家の意見や専門のコンサルタント等に、年次的に診断を委託して行っているか。

必要によっては意見を聞く

町長

平成二十一年度からは、本年度概略点検をして詳細点検をしなければならぬ橋梁と残り36橋の概略点検を計画している。この後、この結果を見て、劣化予測、予算シミュレーション等行い、橋梁の長寿命化修繕計画を

策定する予定である。策定に当たっては、学識経験者の専門意見を聞くことにしている。

橋の耐用年数は

神崎議員

コンクリート橋の耐用年数は何年ぐらいか。

定めていない

町長

大蔵省令では50年と定められているが、現行のコンクリート標準示方書、あるいは道路橋司法書では、100年と設定し設計していく。住民の安全を守るためにも重要課題として捉えている。

通学路の点検は

神崎議員

通学路の安全を図ることとは、次代を担う子供たちの安全を守る意味で大事なことである。通学路の点検は、どのように実施しているか。

各学校で実施

教育長

各学校の教職員が校区内の通学路を巡回して点検し、PTA、評議員等にお願ひして、実施している。

道路の里親制度の考えは

神崎議員

道路の一定区間（一団体当たり100m以上）の清掃、軽微な補修を住民団体、自治公民館や企業などと契約して任せようとするものである。ボランティア意識や運転マナーの向上にも期待している。これについて、導入の考えはないか。

前向きに検討する

町長

高齢化が進み、道路の維持管理が難しくなっていることを考慮して、前向きに検討したい。

町道の維持管理の見直しは

神崎議員

建設業者等に委託して行っている道路維持管理も、見直しの必要な部分があると思うが、どう考えているか。

検討する

町長

管理に係る経費も建設業者の方々の負担が軽減できる方法について検討していきたい。



通学路としての陸橋